

2014日本パッケージングコンテストで入賞

日本パッケージングコンテストとは、日本の包装分野における最大のコンテストです。

優れたパッケージとその技術開発・普及を目的として毎年開催されています。

デザインからロジスティクスに至るまでのあらゆる機能から見てすぐれた包装が選定されます。

GOOD PACKAGING

2014 包装技術賞 パッケージデザイン賞
紀北川上農業共同組合様と共同出展品
「柿用ディスプレイトレイ」



棒積み輸送での製品安定性を考慮し、スタッキング性を高めた柿用の手組トレイです。確実なスタッキング性で輸送時の安定性に優れ、八角形状にすることで箱強度が増し、材質のグレードを抑えることができます。また角部を生かしたデザインや、柿を模した窓をつけることにより、店頭で目立ちやすく視認性もアップ。大型店舗で輸送後に即陳列する製品に特におすすめのパッケージです。

GOOD PACKAGING

2014 包装技術賞 輸送包装部門賞
株式会社伊藤園様と共同出展品
「紙パック12本入 イージーオープンケース」



従来の段ボール外装箱は、天面から開封する構造のため、開け口に指が入りにくく、また冷蔵庫でケースごと冷やした際には内容製品が取り出しにくい欠点がありました。今回、ツマミ代を箱の隅に変更し、側面でも開封する形状に改良することで、ワンアクションで開封でき、冷蔵庫内でも製品が取り出しやすい形状になりました。機械の設備変更なしで、従来の包装ラインを使用できるよう考慮しています。

GOOD PACKAGING

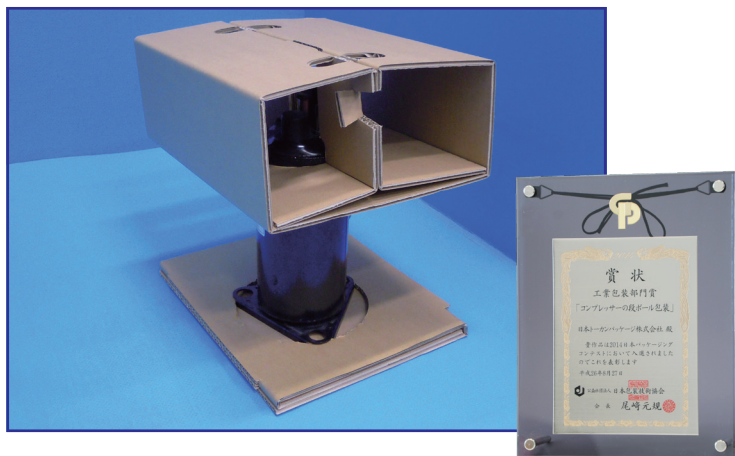
2014 包装技術賞 適正包装賞
カバヤ食品株式会社様と共同出展品
「箱の変形を防止したハンガーディスプレイ」



POPと箱をひもで連結する吊り下げタイプのハンガーディスプレイにおいては、製品重量がかかることによって箱が変形し、内容物の出し入れが困難になることが問題でした。この変形を防止するため、ひもを通す穴とスリットの位置を工夫し、箱とひもが一直線になるようにした設計です。箱の中の製品を容易に取り出すことができるので、製品の補充が簡単で、消費者も手取りやすくなり、吊り下げた状態をいつまでもきれいにキープできるディスプレイです。

GOOD PACKAGING

2014 包装技術賞 工業包装部門賞
パナソニック株式会社様、美浜株式会社様と共同出展品
「コンプレッサーの段ボール包装」



100種類を超えるコンプレッサー製品の梱包において、従来は製品ごとに数多くの外箱や固定パットを使用していたため、梱包部材の管理や作業に課題がありました。今回、製品の形状・サイズ・脚角度を問わず、製品固定方法を工夫することにより1種類の固定パットへの集約を実現。使用材料は段ボールの単一素材とし、金具や接着剤を使用せず、梱包現場での組立方式としました。また全製品シリーズの外箱サイズを統一し、外箱の規格化を実現しました。製品の保持形状の工夫と組み立てが容易な部材を開発したことにより、品質や強度を損なうことなく、省スペース・省資源やコストダウンが可能となりました。